

杉並稲門会第7ブロック主催
第3回「日帰りバスツアー」の行程・案内
 — 大谷資料館と田母沢御用邸見学および日光金谷ホテルでの昼食 —

第7ブロックでは懇親会の一環として、第3回目の日帰りバスツアーを企画しました。今回は、初秋の日光を中心に、大谷石の地下採掘場跡を公開している大谷資料館および日光田母沢旧御用邸の見学と人気の高い日光金谷ホテルでの昼食です。

大谷石の地下採掘場跡は巨大な地下神殿とも称され、深さが平均 30 メータあって手掘り時代からの岩肌が残る幻想的な地下空間で、地下倉庫、お酒の熟成保管庫、結婚式場といった利用の他、各種コンサート会場、映画やドラマ、プロモーションビデオの撮影等にも利用されています。

田母沢旧御用邸は、明治32年から昭和22年まで3代の皇太子・天皇がご利用された施設で、江戸・明治・大正と三時代の建築様式をもつ集合建築群であって全体がほぼ完存する唯一の例として貴重であることから、平成15年に国の重要文化財に指定されています。

日光金谷ホテルは 1873 年開業。現存する日本最古のリゾートクラシックホテルとして、登録有形文化財、近代化産業遺産に指定されています。「虹鱒のソテー金谷風」など、金谷ホテル歴代の料理長から受け継がれてきた金谷ホテル伝統のフランス料理のランチをお楽しみいただきます。皆様のご参加を心からお待ちしております。

記

開催日	平成28年10月12日(水) ※雨天決行
集合場所	井ノ頭通りの三浦屋永福店前付近 (別紙 集合場所案内図を参照ください) 京王電鉄井の頭線永福町駅下車 駅北側の交差点を渡って右折(駅から3分ほど)
集合時刻	午前7時20分(時間厳守。体調不良や遅参、参加取り止め等の緊急連絡先は下記参照)
参加費	9,000円(入館料・食事・保険・写真代を含む)(釣銭無きよう願います)
募集人数	45名(申込期限10月7日。ただし応募過多の場合にはキャンセル待ちになります) ※申込後に取り消される場合は、必ず申込期限までに連絡ください。 その後の取り消しはキャンセル料をご負担いただくことがあります。
行程	7:30 永福町出発(途中、東北自動車道羽生パーキングエリアで休憩予定) 10:00-11:00 大谷資料館見学 11:10-11:40 道の駅うつのみや(農産物買物) 12:20-13:40 日光金谷ホテルでの昼食:参加申込みの際に魚(日光虹鱒の金谷風)か肉(ビーフンチュー野菜添え)の希望を連絡ください。 お酒・ワイン等の多様な飲物は各自の希望で注文(別料金) 13:50-15:00 田母沢旧御用邸見学 15:00-15:30 土産物屋で買物 18:15 永福町解散(帰途、東北自動車道羽生パーキングエリアで休憩予定) ※道路状況や天候等により時間や行程が若干変更になる場合もあります。
連絡先	第7ブロック 副代表世話人 尾上 孝 FAX 専用:03-3321-2327 メール: t-onoe@mtd.biglobe.ne.jp
当日緊急連絡先	第7ブロック 世話人 平澤光郎 携帯 090-1128-2670 世話人 松倉静江 携帯 090-8007-8961 副代表世話人 尾上 孝 携帯 090-4758-7284
その他	大谷資料館は気温10℃、湿度90%くらいなので、上着等をご持参ください。 ※ 今回は、お茶やコーヒー等の飲物、お菓子類を用意しませんので各自ご持参ください。 ※ ツアー当日は行程表を配布しません。必要な方はこの案内状をご持参ください。 ※ 尚、懇親を深めるため、参加者リストを当日配布致します。

以上

集合場所案内図

トイレ：永福町駅改札内(2階)に1箇所／駅ビル内(3階)エレベータ降りて左手に1箇所／駅北口ミニストップのビル(大勝軒隣)1階に1箇所
 駅北口信号渡って左折2分くらいの所のセブンイレブンに1箇所



日光金谷ホテル (日光金谷ホテルのウェブサイトから) <http://www.kanayahotel.co.jp/nkh/グループランチメニュー>

日光金谷ホテルは1873年開業。現存する日本最古のリゾートクラシックホテルとして、登録有形文化財、近代化産業遺産に指定されています。

まだ外国人が珍しい時代から本格的な西洋料理を提供し、日光虹鱒のソテー金谷風、百年カレー、大正コロケット、カスタードプディングなど100年以上受け継がれてきた伝統の味、歴史に裏付けられたオリジナルの味を楽しませてきました。

人気の高い日光金谷ホテルでの昼食はセットメニューを選ぶことができます。以下に内容を示しますので、参加申込みの際に肉(ビーフシチュー野菜添え)か魚(日光虹鱒の金谷風)の希望を連絡ください。

Lunch No.1

クリーム スープ
 ビーフシチュー野菜添え
 季節のサラダ
 金谷特製アイスクリーム
 コーヒー、パン



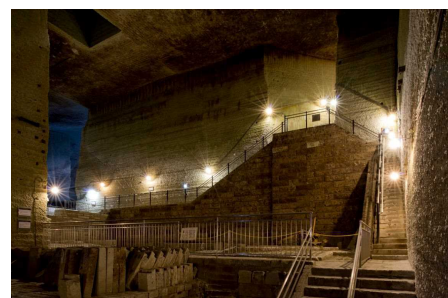
Lunch No.2

クリーム スープ
 日光虹鱒の金谷風
 季節のサラダ
 金谷特製アイスクリーム
 コーヒー、パン



大谷資料館 (大谷資料館のウェブサイトから) (<http://www.oya909.co.jp>)

大谷石の地下採掘場跡は巨大な地下神殿とも称され、その広さは、2万平方メートル、深さは、30mにもおよびます。石肌には、手堀り時代のツルハシのあとが残り、ずっしりと年輪の重さを感じさせ、地下の巨大建造物を思わせる景観は、この地ならではの圧巻です。また、この巨大地下空間は地下倉庫、お酒の熟成保管庫、地下の教会といった利用の他、各種コンサートや美術展などが開かれたり、映画やドラマ、プロモーションビデオの撮影、各種イベントスペースなどとしても利用される幻想的な地下空間です。



日光田母沢旧御用邸 (日光田母沢御用邸記念公園のWikipediaから)

(<https://ja.wikipedia.org/wiki/日光田母沢御用邸記念公園>)

田母沢旧御用邸は、明治32年から昭和22年まで3代の皇太子・天皇がご利用された施設で、江戸・明治・大正と三時代の建築様式をもつ集合建築群であって全体がほぼ完存する唯一の例として貴重であることから、平成15年に国の重要文化財に指定されています。

施設は、日光観光のシンボルである神橋から大谷川(だいやがわ)を1kmほど上流にさかのぼったところに位置します。御用邸の創設は明治32年(1899年)で、病弱であった皇太子嘉仁親王(後の大正天皇)の夏の静養所として設けられたものです。建物はすべてがこの時に新築されたものではなく、もともとこの土地に建てられていた資産家の別荘が再利用されており、東京・赤坂の東宮御所から移築された建物(その主要部分は江戸時代の建築)もあります。さらに、大正天皇即位後にも多くの部屋が増築され、江戸・明治・大正の各時代の用途の異なる建築が混在していますが、全体として見事に調和が取れています。



グループランチメニュー

お客様からご好評をいただいているお料理を中心に、特別セットメニューをご用意いたしました。
人生の記憶に残る「時間旅行」をお楽しみください。

Lunch No.1

クリーム スープ
ビーフシチュー野菜添え
季節のサラダ
金谷特製アイスクリーム
コーヒー、パン



Lunch No.2

クリーム スープ
日光虹鱒の金谷風
季節のサラダ
金谷特製アイスクリーム
コーヒー、パン



※このメニューはグループランチ専用となっておりますので、10名様以上でご予約ください。

※写真はイメージです。季節により付け合わせ等に変更がある場合がございますのでご了承下さい。